

2020年2月6日

## 2019年度後期助成先の決定について

1. 2019年度事業の一部として、国際交流助成事業（後期）及び論文等表彰事業の募集を行ったところ、国際交流助成24件、論文等表彰19件の申請がありました。

2. 学識経験者からなる選考委員の審査を経て、本年2月5日の理事会において助成対象を次の通り決定しました。

(1) 後期国際交流助成事業

①研究留学	3件	3,000千円
②学会出席	2件	600千円
③研究者招聘	2件	2,000千円

(2) 論文等表彰事業（副賞 500千円） 3件 1,500千円

3. 後期国際交流助成事業

(1) 研究留学（応募件数：16件）

1) 植竹 俊介（日本医科大学）

留 学 先：Vanderbilt University Medical Center（米国）

助成額・期間：1,000千円（2020.6.1～2022.5.31 730日間）

研究テーマ：致死性不整脈に対するカテーテル治療

2) 清水 秀幸（九州大学）

留 学 先：Harvard Medical School（米国）

助成額・期間：1,000千円（2020.4.1～2022.3.31 730日間）

研究テーマ：人工冬眠ペプチドのデザイン法則の発見と救急災害医療への応用

3) 山 添 正 博（東京医科歯科大学）

留 学 先：ハーバード大学マサチューセッツ総合病院（米国）

助成額・期間：1,000千円（2020.3.1～2022.3.31 761日間）

研究テーマ：心房細動における心臓組織免疫細胞の病態生理学的意義の解明

(2) 国際会議出席 (応募件数：6件)

1) 小森山 弘 和 (北海道大学)

助成額・期間：300千円 (2020.3.27~3.31 5日間)

学 会 名：米国心臓病学会 2020年次学術集会

American College of Cardiology Scientific Sessions 2020

開 催 地：シカゴ (米国)

2) 三 木 知 紀 (京都府立医科大学)

助成額・期間：300千円 (2020.3.28~4.1 5日間)

学 会 名：European Heart Rhythm Association (EHRA)

開 催 地：ウィーン (オーストリア)

(3) 研究者招聘 (応募件数：2件)

1) Thomas Bleck 教授 (Rush Medical College, Rush University Medical Center)

申 請 者：山下 千 鶴 (藤田医科大学)

助成額・期間：1,000千円 (2020.3.5~3.8 4日間)

来 日 目 的：第47回日本集中治療医学会学術集会における招請講演等

2) Prem Puri 教授 (University College Dublin)

申 請 者：山高 篤 行 (順天堂大学)

助成額・期間：1,000千円 (2020.5.20~5.24 5日間)

来 日 目 的：第57回日本小児外科学会学術集会における招待講演等

4. 論文等表彰事業 (応募件数：19件)

1) 上 村 和 紀 (国立循環器病研究センター)

副 賞：500千円

対象論文：A Novel Minimally Occlusive Cuff Method Utilizing Ultrasound  
Vascular Imaging for Stress-Free Blood Pressure

Measurement : A-Proof-of-Concept Study

発表した機関誌等：IEEE Transactions on Biomedical Engineering,

Vol.66, NO.4, April 2019

2) 楠 瀬 賢 也 (徳島大学)

副 賞 : 5 0 0 千円

対象論文 : A Deep Learning Approach for Assessment of Regional Wall  
Motion Abnormality From Echocardiographic Images

発表した機関誌等 : JACC Cardiovascular Imaging.

DOI: 10.1016/j.jcmg.2019.02.024

3) 吉 田 由理子 (東京大学)

副 賞 : 5 0 0 千円

対象論文 : Alteration of Cardiac Performance and Serum B-Type  
Natriuretic Peptide Level in Healthy Aging

発表した機関誌等 : Journal of the American College of Cardiology

Vol. 74, No14, 2019